

長期間使わないとき

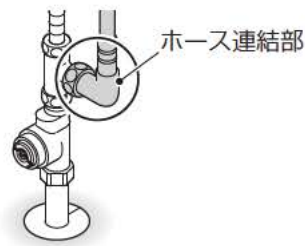
水抜き後、手洗器排水口に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
不凍液は、そのまま流さないでください。環境汚染などのおそれがあります。
L 型手洗器ご使用前には、不凍液を回収し廃棄処理をしてください。

水抜き後の再通水

ハンドル式水栓の水が出ないときは、キャビネット左扉をあけてホースの連結部をお湯に浸した布であたためる



【床給水】



流動方式

止水栓のハンドルを開き、少量の水を流す
※再使用の際は、ハンドルを戻してください。

使いかた P.11

トイレを長期間使わないとき

トイレに長期間水が溜まっていると、腐敗して皮膚の炎症を起こす原因に。
使わないときは、水抜きを行いましょう！

冬の凍結を防ぐ：水抜き方式 P.32

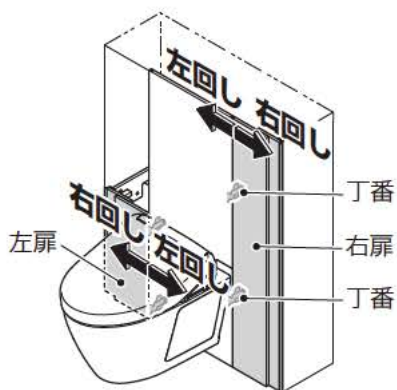
- 長期間留守にするときは、止水栓を閉めてお出かけください。
こうしておけば留守中に水漏れを起こさず、安心です。

はじめに P.10

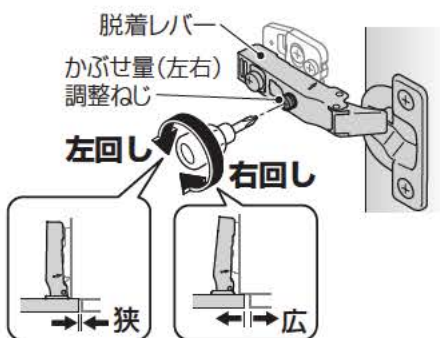
扉の調整

長年のご使用でキャビネット扉のすき間が不均一になったときは、P36、37を参照いただきご自身で調整いただくか、取付店にご相談ください。なお、TOTOメンテナンス(株)においても扉調整を承っておりますが有料作業になります。
※タイプにより丁番、プッシュラッチの位置が異なります。 ※全体図はレストパルF(壁掛)L型の場合です。

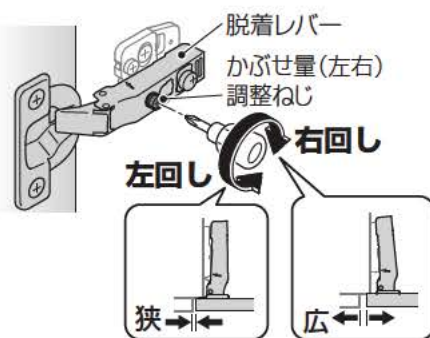
左右を調整する場合



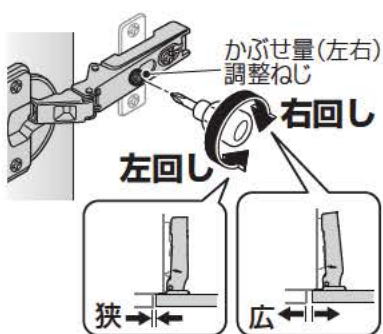
レストパルF 左扉の場合



レストパルF 右扉の場合



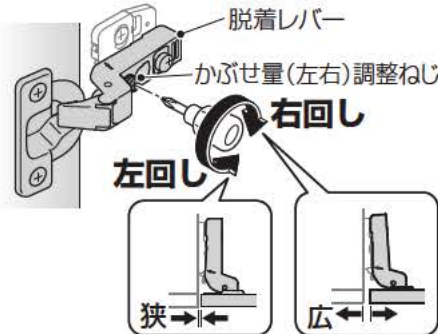
L型 手洗器キャビネットの場合



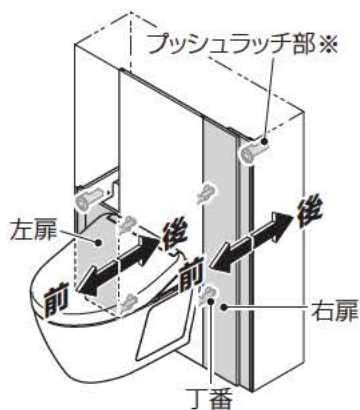
レストパル 左扉の場合



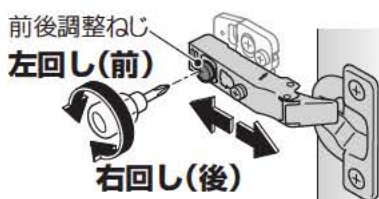
レストパル 右扉の場合



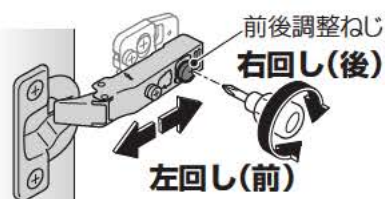
前後を調整する場合



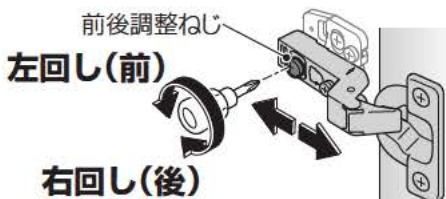
レストパルF 左扉の場合



レストパルF 右扉の場合



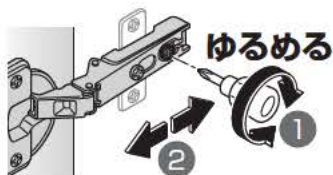
レストパル 左扉の場合



レストパル 右扉の場合



L型 手洗器キャビネットの場合



※プッシュラッチ部も前後調整することができます。

